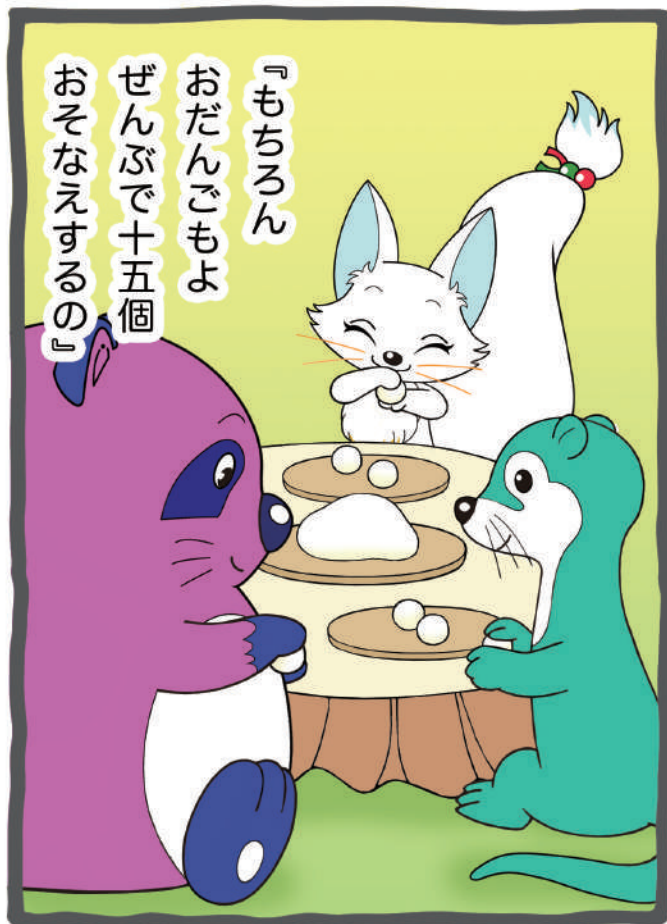


お月見

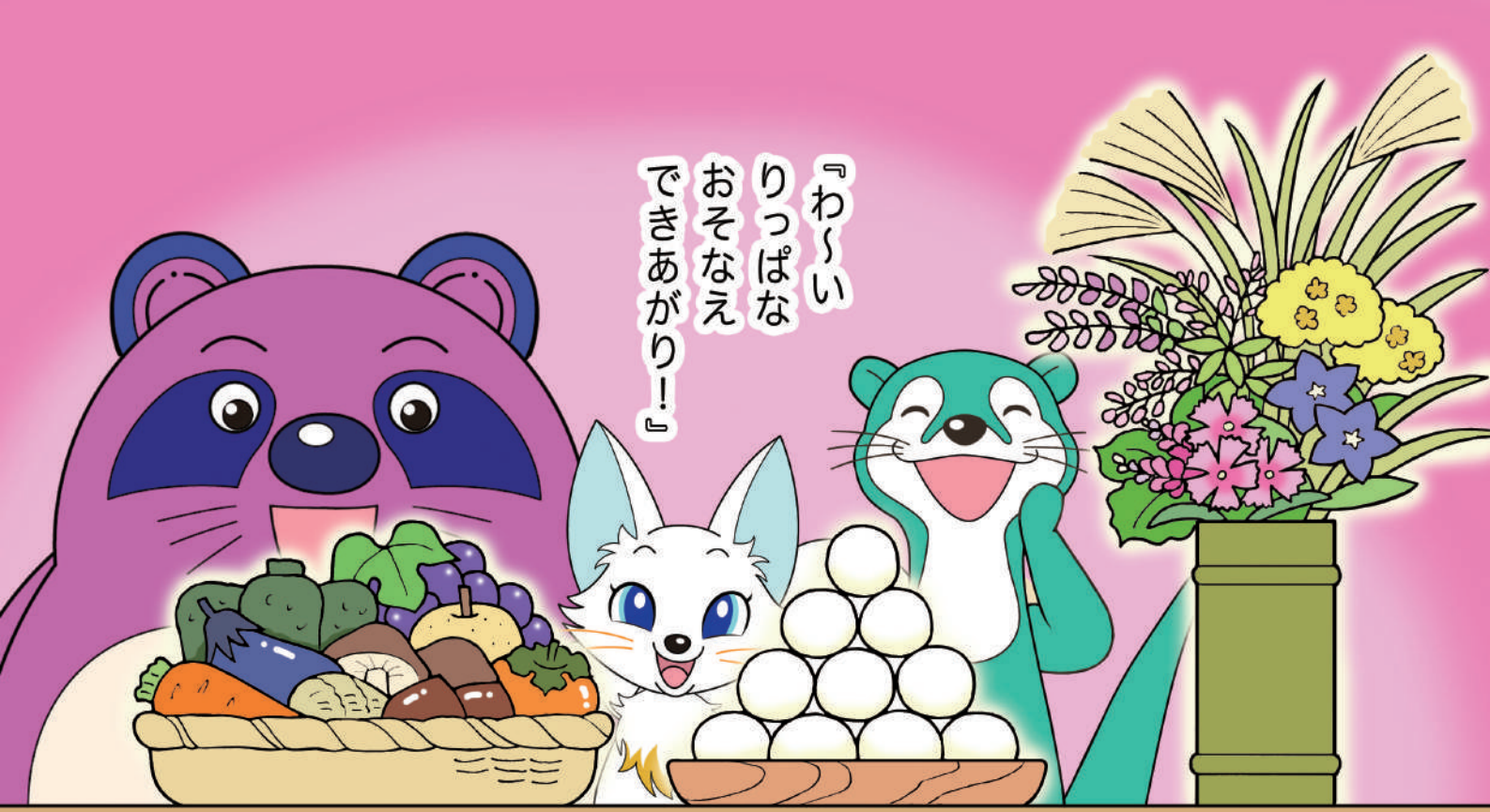
『今夜は十五夜よ
 どろんの森では
 秋の七草も
 おそなえするの
 春の七草とちがって
 たべられないけど
 きれいでしょ』



『もちろん
 おだんごもよ
 ぜんぶで十五個
 おそなえするの』



『今年はいっぱいとれた
 やさいやくだものも
 おそなえして
 感謝するの』



『わーい
りっぱな
おそなえ
できあがり!』



『あつ
お月さまが……』



『あつ
ちよつど月が
でてきた!』

『今夜はゆっくり
お月見を
たのしんだら』

『おそなえをみんな
いただきますよ』



『いま おそなえ

たべたら

月の女神さまの

バチがあたるよ!』

『月の女神さまは

バチなんてあてないよ

もしあてても

こわくないよくだ』

『いわくない』

『おい』

『おい』



『あゝ

おそなえぜんぶ

たべちゃった!』

『あゝ

おいしかった

しあわせ』

『月の女神さまの

バチなら

いくつあたって

いいよね』

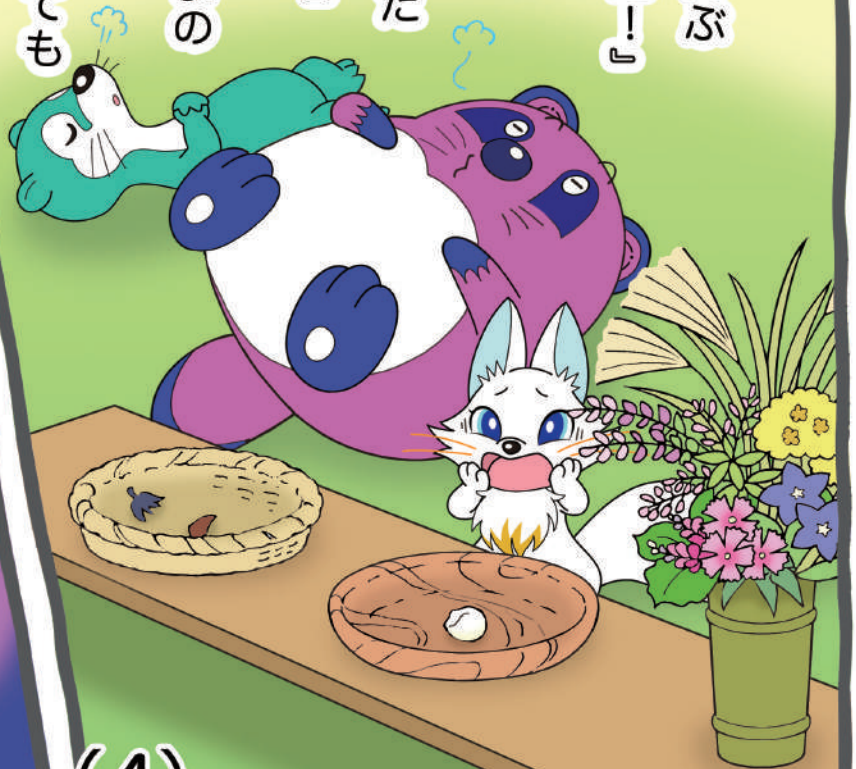
『バチが

いくつあたって

いくつって?』



ゆるぎない!!



(4)

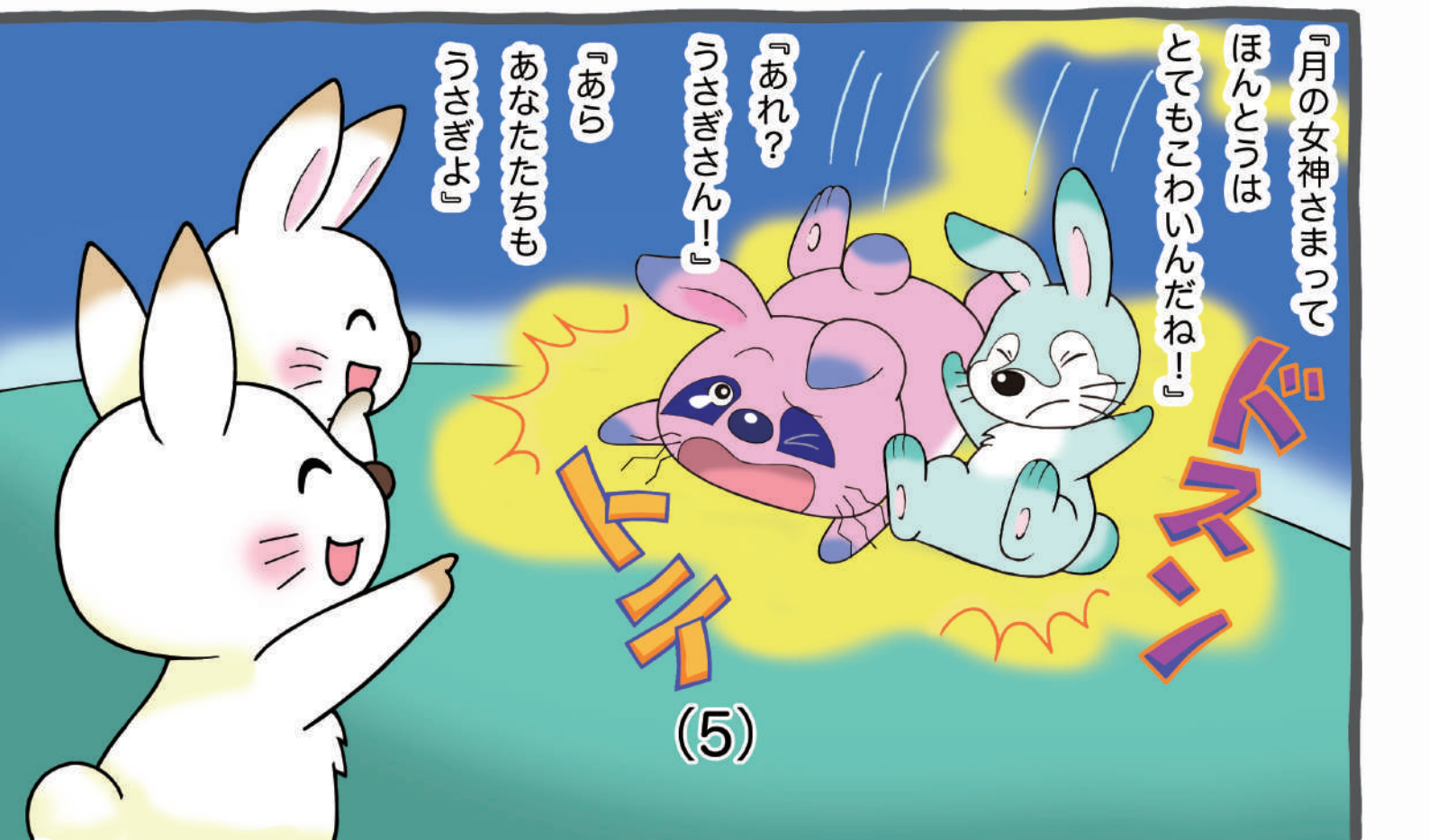


『バチその二ー!!
うさぎになれ!!』

『これから三つの
バチをあたえる!!』

『おそなえを
食べることにしか
かんがえない
バチあたりめ!!』

『あつ!!
月の女神さま!!』



『うさぎよ
あら
あなたたちも
うさぎよ』

『あれ?
うさぎさん!!』

『月の女神さまって
ほんとうは
とてもかわいいんだね!!』



『じきにその二の
バチをあたえます!』



『ゆるさない!』

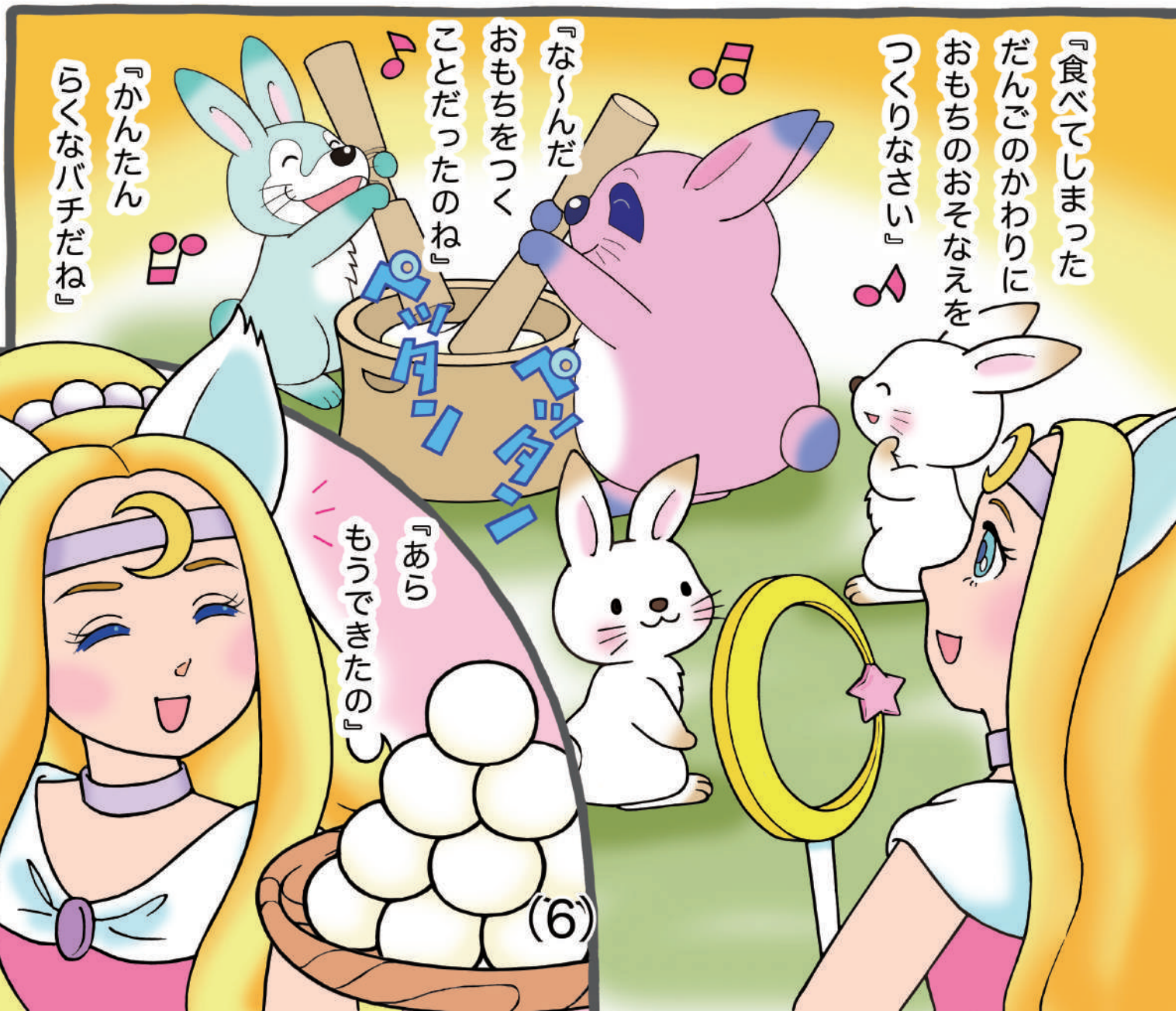
『だめ! ぜったい』

『たべてしまった』

『おそなえせんぶ』

『ごめんなさい!』

『女神さま』



『かんたん
らくなバチだね』

『な〜んだ
おもちをつく
ことだったのね』

『食べてしまった
だんごのかわりに
おもちのおそなえを
つくりなさい』

『あら
もうできたの』



『ひえ〜
たいへんだ〜
うさぎさん
たすけて〜』

パッパッ
パッパッ

パッパッ
パッパッ



『だめじゃないの！
しろいもちだけじゃ！』

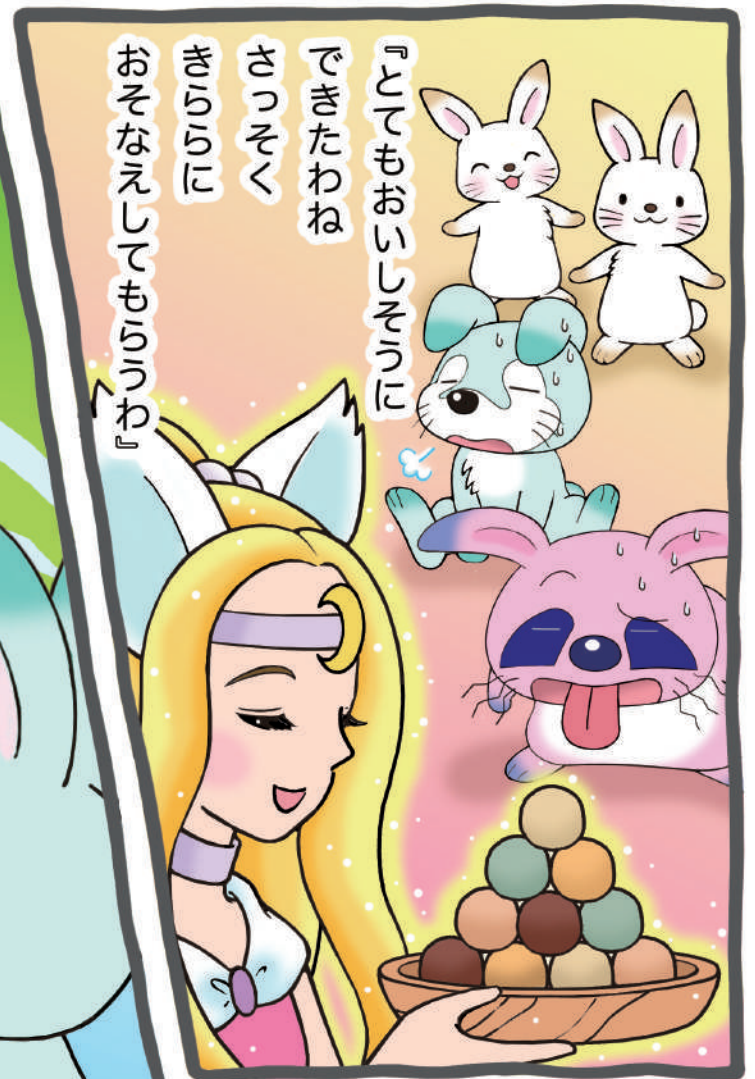
『もちは五種類よ
きなこもち
あんころもち
くさもち
わらびもち
あべかわもち
わかったわね！』



『あれ？
ぼくたちの
三つ目のバチは
なんだろう？』

『あら
あなたたちも
今晚だけ
わたしたちの
手伝いを
しなさいって』

(7)



『とてもおいしそうに
できたわね
さっそく
きららに
おそなえしてもらおうわ』



『今年の十五夜は
四ひきのうさぎさんが
おもちをついでいるの・・・
とっても
めずらしいから
あなたたちもお月見してね』

